



薩摩川内市 SDGs チャレンジ シンポジウム

ところ 薩摩川内市国際交流センター

とき

令和 5 年 3 月 12 日 (日)
13:30 ~ 16:30 (受付 12:30 ~)



ご来場者に
オリジナルエコバッグを
プレゼント!



薩摩川内市は、令和4年5月に「SDGs 未来都市」に選定され、サーキュラー（循環型）都市を目指しています。持続可能な社会の実現のために、「薩摩川内SDGsチャレンジ」を合言葉として、一人ひとりができることからSDGsの達成に貢献し、市民のみなさんと一緒に薩摩川内市の未来をつくるさまざまな取り組みを実施していくにあたり、シンポジウムを開催します。

基調講演 & パネルディスカッション



基調講演

SDGs 達成に向けての市民の役割
～持続可能な未来とまちづくりの考え方～

早稲田大学
理工学術院 教授 所 千晴

市民のみなさんの取り組みなどの
パネル展示 & 動画放映



小中学生フードロスポスター
優秀作品展示

参加費
無料

会場定員 400名

オンライン同時配信も!

- シンポジウムとワークショップともに、左の QR コードから事前申込みにご協力ください。
- 当日は事前申込みがなくてもご参加いただけますが、オリジナルエコバッグは数に限りがありますので、お申込みされた方を優先させていただきます。
- オンライン視聴をご希望の方は、お申込み頂いたメールアドレス宛に視聴 URL をお送りします。



同時開催

13:30 ~ 15:30

クリエイターと一緒に家族の“ふざけカ”を育む
チームわが家ワークショップ

発想の転換から、
ジェンダー平等を
すすめよう!

日常に「ふざけ心」を取り入れる秘訣を学び、生活の中にある“面白さ”を探すワークショップ。
楽しみながら家族のチーム力もアップ!
“わが家時間砂時計”もつくろよ!

- 01 落さんと一緒に砂時計づくり
- 02 #うちちよけ(おふざけ)探し
- 03 毎日のあれこれをおしゃべり

限定 30 名



おひとりでも親子でも
手ぶらで参加 OK!
見学もご自由どうぞ!

同時開催

13:30 ~ 15:30

身近にできる SDGs 達成に向けた取り組みを考える

SDGs を考えよう! ミニワークショップ

SDGs って何だか難しい? 自分たちができる身近な取り組みがどんなゴールに繋がっているのでしょうか。
みんなで想像しながら一緒に考えてみましょう!
参加時間は自由。お好きな時にふらっとお立ち寄りください!

- 01 SDGs のゴール(目標)を知ろう
- 02 身近にできる取り組みを考えよう



シンポジウムの
詳細は裏面を
ご覧ください。



プログラム

12:30 受付開始

受付開始 12:30

コンベンションホール会場

1階 交流サロン

2階 会議室 A・B

13:30 開会・報告1

ワークショップ開始 13:30

13:40 基調講演

市による取り組み状況と今後

— 薩摩川内市 田中 良二 市長

SDGs 達成に向けての市民の役割

～持続可能な未来とまちづくりの考え方～

— 早稲田大学 所 千晴 教授

14:20 報告2・3・4

サーキュラーパーク九州構想

— 九州電力 春木 優 部長

九州大学の社会との連携について

— 九州大学 大西 晋嗣 教授

海洋プラスチックごみ問題について考えよう

— 鹿児島大学 藤枝 繁 特任教授

15:10 休憩

15:20 パネルディスカッション

SDGs 達成に向けた市民の関わり方

サーキュラー都市の可能性

16:30 閉会

SDGs を
考えよう!
ミニ WS

SDGs のゴール
(目標) を知ろう

身近にできる
取り組みを考えよう

※おひとりでも何人でも。
何時からでも。
お越し頂いた時間から
ご参加いただけます。

チームわが家
ワークショップ

落さんと一緒に
砂時計づくり

#うちちょけ
(おふざけ) 探し

毎日のあれこれをおしゃべり

ワークショップ終了 15:30

基調講演

所 千晴 さん



SDGs には経済と社会と環境の調和を目指した多様な観点からの目標が掲げられています。資源循環の観点を例に、その達成に向けた方向性を市民の皆さんと一緒に考えたいと思います。

報告3

大西 晋嗣 さん



九州大学 副理事/教授
オープンイノベーション
プラットフォーム

多くの皆様と共に街づくりを目指されている薩摩川内市と、私どももお話出来ることを楽しみにしております。

ワークショップ

林田 香織 さん



ファシリテーター

チームわが家 .com を運営「ひと・こと・もの」と連携した子育て&両立に関する情報を発信。研修講師&パパ支援 NPO 理事。5人家族。

報告2

春木 優 さん



九州電力株式会社
立地コミュニケーション本部
電源地域共創部長

九州のエネルギーを支えてきた川内（火力）発電所をサーキュラーエコノミー（CE）実現の“新たな挑戦の場所”と捉え直し、CE と脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築を目指します。

報告4

藤枝 繁 さん



鹿児島大学 特任教授
南九州・南西諸島域
イノベーションセンター長

近年、注目されるようになってきた海洋プラスチックごみ。私たちがいまやらねばならないことは何かを考えましょう。

ワークショップ

佐藤 路 さん



クリエイター

手作りおもちゃ作家。育児をしながら作っていたおもちゃが反響を呼び、造形作家として、雑誌、web、テレビでお仕事中。

パネル
ディスカッション

01 SDGs 達成に向けた市民の関わり方
02 サーキュラー都市の可能性

コーディネーター 所 千晴 教授 パネリスト 田中 良二 市長、大西 晋嗣 教授、藤枝 繁 特任教授



※開催にあたっては感染防止対策に努めます。ご来場者の方々にもマスク着用・消毒等のご協力をお願いいたします。
当日、発熱・体調不良のある方は参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。



薩摩川内 SDGs チャレンジロゴ

持続的な発展を目指す「サーキュラー都市・薩摩川内市」の実現に向けて、市をかたちづくる歴史・生物・地形・活動といった様々な要素をモチーフにして SDGs をイメージさせる多様なカラーとひとつの円でとりまとめることで、市全体が調和しながら SDGs の達成に向けて取り組んでいくことを表現しています。

持続可能な未来と
薩摩川内市の
まちづくりを
みんなで考えよう!

